

## 平成26年度 第2回信州新町公民館運営審議会 開催概要

- |           |     |                          |                         |
|-----------|-----|--------------------------|-------------------------|
| 1 日       | 時   | 平成27年3月26日(木曜日)          | 午後3時から午後4時00分まで         |
| 2 場       | 所   | 信州新町公民館 3階               | 306教室                   |
| 3 出 席 者   | 委 員 | 5名                       | 事務局 3名                  |
|           |     | (委員8名中5名出席で会議成立)         |                         |
| 4 審 議 事 項 | (1) | 平成26年度信州新町公民館事業状況について    | —事務局から説明—<br>それに対する質疑応答 |
|           | (2) | 平成27年度信州新町公民館事業計画(案)について | —事務局から説明—<br>それに対する質疑応答 |
| 5 そ の 他   | ①   | 公民館をめぐる状況                | — 事務局から説明 —             |
|           | ②   | 愛郷ピアノの利用状況               | — 事務局から説明 —             |
|           | ③   | 神城断層地震への対応と被害状況          | — 事務局から説明 —             |
|           | ④   | その他                      | — マイマイガの対応など事務局から説明 —   |

### 審議概要

- 愛郷ピアノを活用したコンサートの企画は公民館では行わないのか。  
—公民館独自の企画はない。講座の中で合唱などに使っている。コンサートは主に音楽愛好団体が企画実施している。このほかピアノ教室でも学習発表の形で利用している。
- 写真教室はなぜ募集が少なかったか。対象はどこまでか。  
—小学生が対象で、最近の小学生は少ない上に忙しく集めるのが困難。子ども科学教室は春休み子どもプラザを利用して実施したところ大勢集まった。
- パソコン教室に参加したかったが日程が合わなかった。基礎の基礎から学びたい。  
—来年度もやってほしいという声が寄せられている。今回、中学の情報機器室を利用させてもらったが、このような形で地域の様々な施設を使って公民館事業を実施していきたい。篠ノ井高校犀峽校の陶芸教室も使ってよいと言われている。
- 大人の社会見学でダムと発電所を見せてもらった。実際行って見ると驚くことがある。  
—協力した東京電力は他にもまだ見てほしいところがあると言っており、来年度も検討する。
- その他
  - 公民館の指定管理は来年度4館で実施される。当町のような中山間地では人員確保等が困難なことから、住自協では行政が主体で公民館事業を実施するのが望ましいと考えている。
  - 南部図書館の分室だが、土日、長期休暇に利用したいという要望がある。図書室を支援するボランティアの体制ができれば実施したいと考えている。
  - ピアノは稀にコンサートの練習に使いたいという要望がある。事務局勤務中で他に利用者が無い場合は認めている。できるだけ使用してほしい。
  - 今回の地震でも市職員は速やかに参集し必要な対応をした。住民に安心感が広がっている。
  - 公民館の事業をわかりやすく広報していきたい。